ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

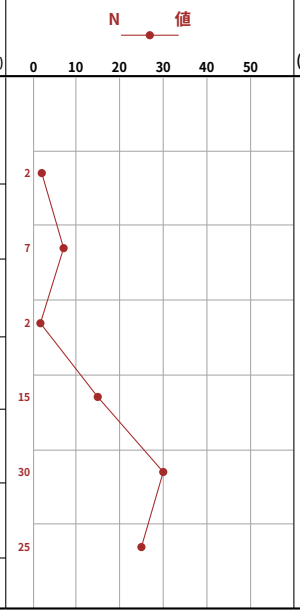
ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	B-5	調査位置								北　緯	36 ° 19 ' 34.0000 "
発注機関	栃木県栃木土木事務所					調査期間	2007-02-20 ～ 2007-02-20			東　経	139 ° 49 ' 48.0000 "
調査業者名		主任技師				現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	37.86 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 .00 °	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0.00 °	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具	
総掘進長	6.45 m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	37.06	0.80	0.80		盛土 (BS)	暗灰			上部30cmは砂混じりシルト。以深、シルト混じりローム。		
1	35.66	1.40	2.20		有機質シルト (MO)	暗黒		中位	最上部、径2～20mmの礫が混入。下部は有機物の混入が多い。含水量は多い。		02/20 2.25
2	35.06	0.60	2.80		細砂 (FS)	暗灰			シルトがレンズ状に介在する。含水量は多い。		
3	34.56	0.50	3.30		砂質シルト (MS)	暗黒灰		軟らかい	全体に砂の混入は多い。腐植物が混入。含水量は多い。		
4					礫混り砂 (S-G)	暗灰	中ぐらい		上部～中部は細砂が主体。下部は中砂が主体。径2～20mmの礫が混入する。		
5											
6	31.41	3.15	6.45								

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1／13	1／17		2／30	2
1.45					
2.15	2	2	3	7／30	7
2.45					
3.15	1／18	1／16		2／34	2
3.49					
4.15	1／15	5／5	9	15／30	15
4.45					
5.15	9	10	11	30／30	30
5.45					
6.15	9	7	9	25／30	25
6.45					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						02/20